

近江富士大橋耐震事業

事業概要

当該橋梁が、緊急輸送道路上に位置することから、耐震補強（大規模地震時でも速やかな機能回復が可能となる対策）を行うものです。

3-1. 基本条件

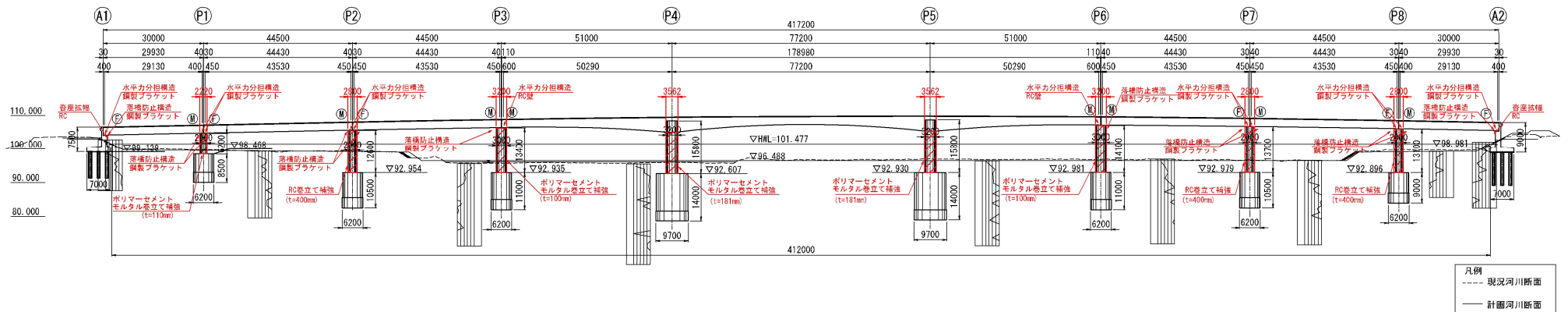
- ・路線 : 主要地方道 大津能登川長浜線（第3次緊急輸送道路）
- ・対象橋梁 : 近江富士大橋（おうみふじおおはし）
- ・架設年月 : 平成7年2月竣工
- ・適用示方書 : 平成2年 道路橋示方書
- ・活荷重 : TL-20（1等橋）
- ・橋梁形式 : A1～P3, 3径間単純PCポステンT桁
P3～P6 3径間連続PCラーメン箱桁
P6～A2 3径間単純PCポステンT桁
- ・橋長 : L=417.2m
- ・支間割 : 29.130m+2@43.530m+50.290m+77.200m+52.090m+2@43.530m+29.130m
- ・有効幅員 : 歩道2.50m+車道7.0m+歩道2.50m =12.00m
- ・下部工形式 : 橋台 - 逆T式
橋脚 - 壁式
- ・基礎 : A1橋台 場所打ち杭
橋脚 - ケーソン基礎
A2橋台 場所打ち杭
- ・交差物件 : 一級河川 野洲川



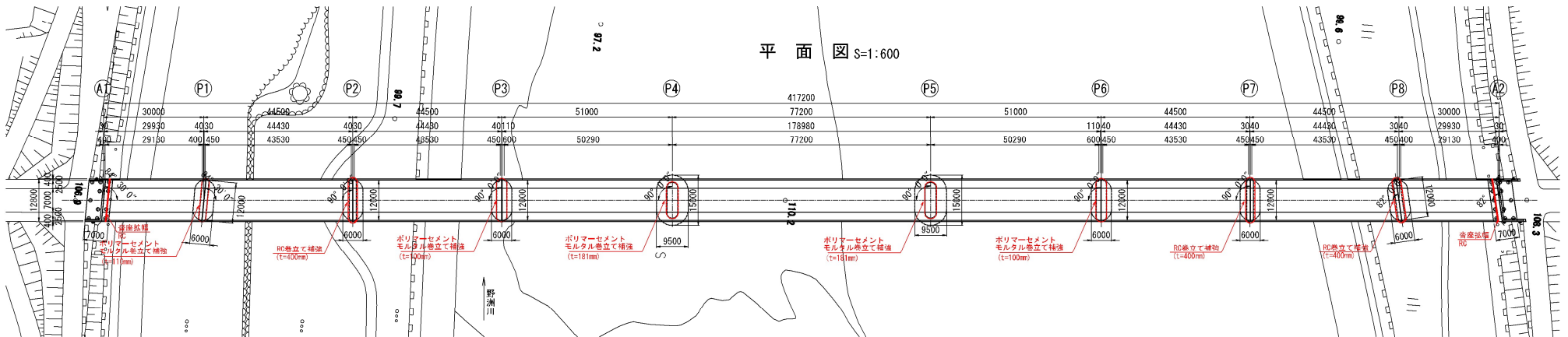
近江富士大橋耐震事業

計画図面

側面図 S=1:600



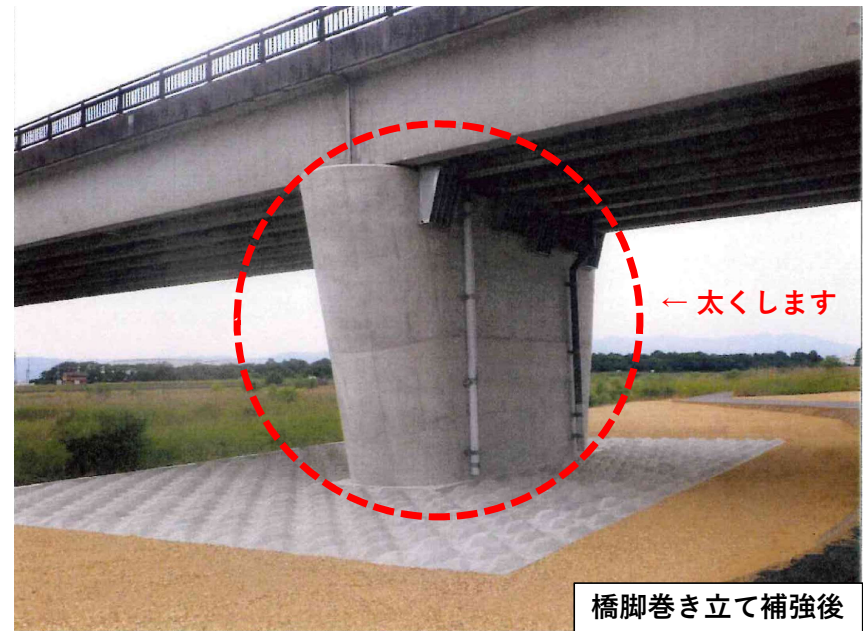
平面図 S=1:600



近江富士大橋耐震事業

橋脚補強概要

地震の揺れにより橋脚が折れたり、変形したりすることを防止するため、橋脚を鉄筋コンクリート等で巻立てて補強します。



近江富士大橋耐震事業

落橋防止装置概要

地震の揺れにより橋の上部構造が落下することを防止します。

